

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 新郷村の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 ・下水道事業計画に基づく施設整備は既成しており、今後は効率的な管理・運営を図ることとしている。	
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
I. 目標の妥当性 ・効率的な管理・運営と地域住民の生命・財産の保護、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした、処理場・ポンプ場における機械・電気設備長寿命化計画及びストックマネジメントを立てている。	
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 ・整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ・定量的指標は処理場における機械・電気設備の長寿命化対策状況を的確に捉えており、効率的な管理・運営に適した指標である。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業内容は下水道整備に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業実施により、衛生面等居住環境の改善及び公共水域の水質改善が見込まれ、かつ地域全体の自然環境・生活環境の改善が期待できる。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ・地域毎に住民説明を行い、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

・他事業である集落排水事業、合併浄化槽事業と連携し、村全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。